

受託研究審査委員会議事概要

委員会開催日: 2026 年 5 月 20 日(水曜日) 15 時 30 分 ~ 15 時 55 分

会議場: 第一会議室

出席者: 金澤 秀紀(委員長)、海老澤 元宏(副委員長)、森田 有紀子、松井 利浩、上出 庸介、
森 達也、菊池 英子、森下 岳志、柳澤 純一、市川 尊文、栗原 誠

委員長より、審議及び採決の際は当該治験に関与する委員の退席を求める旨が伝えられた。

1 新規受託研究

なし

2 安全性情報等報告及び治験に関する変更報告

(1)	再燃又は難治性の好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)成人患者を対象とした depemokimab の第Ⅲ相試験 【治験依頼者:(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社】 【成分記号: depemokimab】 【対象疾患: 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)】 【開発の相: Ⅲ相】
-----	---

【審議事項】

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(2)	中等症から重症の尋常性乾癬患者を対象として ESK-001 の長期的な安全性、有効性及び反応の持続性を評価する継続投与試験(ONWARD3) 【治験依頼者:(治験国内管理人)Fortrea Japan 株式会社】 【成分記号: ESK-001】 【対象疾患: 尋常性乾癬】 【開発の相: Ⅲ相】
-----	---

【審議事項】

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書等の改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書の改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師氏名リストの改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(3)	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重度のアトピー性皮膚炎を対象としたレブリキズマブの第Ⅲ相試験 【治験依頼者: 日本イーライリリー株式会社】 【成分記号: レブリキズマブ (LY3650150)】 【対象疾患: アトピー性皮膚炎】 【開発の相: Ⅲ相】
-----	--

【審議事項】

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師氏名リストの改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果	承認
------	----

(4)	中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する12歳以上の患者を対象とした皮下投与による amltelimab 単剤療法の有効性及び安全性をプラセボと比較検討する試験 【治験依頼者: サノフィ株式会社】 【成分記号: SAR445229】 【対象疾患: アトピー性皮膚炎】 【開発の相: Ⅲ相】
-----	---

【審議事項】

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果	承認
------	----

(5)	ヒフデュラ配合皮下注同シリンジ(全身型重症筋無力症) 特定使用成績調査(長期使用／全例調査)
-----	--

【審議事項】

調査期間が1年を越えるため、調査を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果	承認
------	----

(6)	サノフィ株式会社の依頼による再発を伴わない二次性進行型多発性硬化症の成人を対象とした frexalimab (SAR441344) の有効性及び安全性試験 【治験依頼者: サノフィ株式会社】 【成分記号: SAR441344】 【対象疾患: 二次性進行型多発性硬化症】
-----	--

	【開発の相：Ⅲ相】
--	-----------

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(7)	サノフィ株式会社の依頼による再発型多発性硬化症の成人患者を対象とした frexalimab (SAR441344) の第Ⅲ相試験 【治験依頼者：サノフィ株式会社】 【成分記号：SAR441344】 【対象疾患：再発型多発性硬化症】 【開発の相：Ⅲ相】
-----	--

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(8)	A Multi-centered, Double-blind, Randomized, Placebo-controlled, Parallel Group Phase 2 Study of TEV-56286 for the Treatment of Patients with Multiple System Atrophy (TOPAS-MSA) 多系統萎縮症患者を対象とした TEV-56286 の多施設共同、二重盲検、無作為化、プラセボ対照、並行群間第2相試験(TOPAS-MSA) 【治験依頼者：(治験国内管理人)エイツーヘルスケア株式会社】 【成分記号：TEV-56286】 【対象疾患：多系統萎縮症】 【開発の相：Ⅱ相】
-----	--

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(9)	KPS-0373 の脊髄小脳変性症患者を対象とした第Ⅲ相検証試験 3 【治験依頼者：キッセイ薬品工業株式会社】 【成分記号：KPS-0373】 【対象疾患：脊髄小脳変性症】 【開発の相：Ⅲ相】
-----	---

【審議事項】

年次報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(10)	An Open-Label Extension, Multi-Centered, Phase 2 Trial to Describe the Safety and Efficacy of TEV-56286 (Emrusolmin) in Participants with Multiple System Atrophy 多系統萎縮症患者を対象とした TEV-56286(emrusolmin)の安全性及び有効性を評価する非盲検継続投与、多施設共同、第2相試験 【治験依頼者:(治験国内管理人)エイソーヘルズケア株式会社】 【成分記号:TEV-56286】 【対象疾患:多系統萎縮症】 【開発の相:Ⅱ相】
------	---

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(11)	A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects with Moderate to Severe Atopic Dermatitis 中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 【治験依頼者:アッヴィ合同会社】 【成分記号:upadacitinib(ABT-494)】 【対象疾患:アトピー性皮膚炎】 【開発の相:Ⅲ相→Ⅳ相】
------	--

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

研究報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師氏名リストの改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(12)	協和キリン株式会社(治験国内管理人)の依頼による成人及び青少年アトピー性皮膚炎患者を対象とした AMG451 の第Ⅲ相試験 【治験依頼者:協和キリン株式会社(治験国内管理人)】 【成分記号:Rocatinlimab (AMG 451)】 【対象疾患:アトピー性皮膚炎】 【開発の相:Ⅲ相】
------	---

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

措置報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書等の改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書の改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書補遺の改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書の改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

カポジ肉腫スクリーニングのための自己検診の発行に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(13)	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重度のアトピー性皮膚炎を対象としたレプリキズマブの第Ⅲ相試験 【治験依頼者: 日本イーライリリー株式会社】 【成分記号: レプリキズマブ (LY3650150)】 【対象疾患: アトピー性皮膚炎】 【開発の相: Ⅲ相】
------	---

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師氏名リストの改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(14)	A Phase 3, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate the Safety and Efficacy of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Children from 2 to Less than 12 Years of Age in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis 日本の中等症から重症の 2 歳以上 12 歳未満の小児アトピー性皮膚炎患者におけるコルチコステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性と有効性を評価する第Ⅲ 相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 【治験依頼者: アッヴィ合同会社】 【成分記号: ABT-494 (Upadacitinib)】 【対象疾患: 小児アトピー性皮膚炎】 【開発の相: Ⅲ相】
------	--

【審議事項】

海外安全性情報に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

研究報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師氏名リストの改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

EDC 項目追加に関するレターの発行に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(15)	サノフィ株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎患者を対象とした amltelimab の長期安全性及び有効性を検討する長期継続投与試験 【治験依頼者:サノフィ株式会社】 【成分記号:SAR445229】 【対象疾患:アトピー性皮膚炎】 【開発の相:Ⅱ/Ⅲ相】
------	---

【審議事項】

治験分担医師氏名リストの改訂に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

(16)	医療用医薬品の外用療法では疾患のコントロールが十分でない、又は外用療法が医学的に推奨されない、中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する小児患者における、前向き、観察的、縦断的研究 (Pediatric Study in Atopic Dermatitis: PEDISTAD)
------	---

【審議事項】

研究分担医師氏名リストの改訂に基づき引き続き研究を実施することの妥当性について審議した。

審 議 結 果	承 認
---------	-----

3 終了報告等

(17)	持田製薬株式会社の依頼による活動性関節リウマチ患者を対象とした RGB-19 第Ⅲ相試験 【治験依頼者:持田製薬株式会社】 【成分記号:RGB-19】 【対象疾患:関節リウマチ】 【開発の相:Ⅲ相】
------	--

【報告事項】

製造販売承認取得の報告

文書の保存期間等の報告

(18)	リュープリン SR 注射用キット 11.25mg 特定使用成績調査「全例調査:球脊髄性筋萎縮症 (SBMA)」
------	--

【報告事項】

調査終了の報告

(19)	タクザイロ皮下注 300mg シリンジ特定使用成績調査「遺伝性血管性浮腫 長期投与」
------	--

【報告事項】

調査終了の報告

(20)	リンヴォック®錠 アトピー性皮膚炎を対象とした特定使用成績調査（12 歳以上 18 歳未満、長期調査）
------	---

【報告事項】

調査終了の報告

4 その他報告

なし